

# 花巻清風支援学校

## 研究テーマ

「一人ひとりが力を発揮し、主体的に活動する児童生徒の育成」～「育成を目指す資質・能力」の

三つの柱に沿った授業実践を通して～

(2年計画の2年次)

## 1 全体研究

### (1) 主題設定の理由

本研究は、昨年からの主題を引き継ぎ、2年目の研究である。令和4年度(1年次)は、各研究グループで「教科」を授業実践の対象と設定し、学習指導要領の理解を深めるために、研修会を行ったり、研究グループごとに単元に関わる内容を学習指導要領でじっくりと確認したりしながら授業づくりを進めた。

その結果、単元づくりシートの活用や学習指導案の作成をとおして、「育成を目指す資質・能力」の三つの柱に沿った授業づくりを検討し、教師間で丁寧な話し合いを重ねることができたこと、児童生徒の姿を共有することにより、指導計画や個別最適な支援や教材教具の検討ができたことなど、学習グループの実態に合わせた授業改善を進めることができた。

一方、課題として、児童生徒の実態差に応じた目標と評価規準を設定することが難しかったことや、すべての授業で「育成を目指す資質・能力」の三つの柱に沿った授業づくりを意識していくために、さらに学習指導要領を理解し、実践していくこと、カリキュラム・マネジメントの視点から、学んだこと(インプット)を生かす(アウトプット)学習場面を計画、実践していくことが不十分であったことが挙げられた。

以上から、今年度の研究は、昨年度の成果や課題を踏まえて主題を引き継ぎ、「一人ひとりが力を発揮し、主体的に活動する児童生徒の育成」を目指し、研究を進めていくこととした。

### (2) 研究内容

#### ① 学習指導要領の理解を深める

三つの力を育てる視点に立った授業づくりの観点の共有

#### ② 授業実践

ア 「各教科等を合わせた指導」の授業づくりに取り組む。

イ 年間指導計画で実施予定の単元から、研究で取り組む単元を選び、三つの柱に

沿った目標設定、評価規準の検討をする。

ウ 授業研究会及び、全校授業研究会において研究授業の実施→評価→授業改善→次の単元に生かす。(PDCA)

## 2 各学部等の研究

各学部・分教室等が研究対象として設定した単元は次のとおりである。

### (1) 本校小学部

遊びの指導「にこにこランドであそぼう」  
生活単元学習「宿泊学習に行こう」他

### (2) 本校中学部

作業学習「こたままつりに向けて製品を作ろう」他

### (3) 本校高等部

作業学習「ワックス清掃に取り組もう  
～太田小学校ワックス清掃に向けて～」

### (4) 遠野分教室小学部

生活単元学習「秋の収穫パーティーをしよう」

### (5) 遠野分教室中学部

生活単元学習「校外学習に行こう」

### (6) 北上みなみ分教室小学部

生活単元学習「カレンダーを作ろう」

### (7) 北上みなみ分教室中学部

作業学習「南中販売会を成功させよう」

### (8) 寄宿舎

「やってみたい、楽しい、できる」から主体的な姿へと意欲を育む

## 3 高教研講演会

演 題：学習指導要領を踏まえた授業づくり

講 師：東北福祉大学 教授 大西 孝志氏

期 日：令和5年8月2日(水)

外部参加者：4名

## 4 他の教育研究機関との連携

ステップアップⅡ研修講座「公開授業研究会」  
(県教委主催)

実施日：11月22日(木)

内 容：全校授業研究会への参加。グループ協議。

参加者：5名

## 5 刊行物等

HPにて公開予定